



困難な壁に挑戦 ニホンミツバチを飼う魅力とは

岩屋谷地区の自宅裏庭でニホンミツバチを飼っている養蜂家の安田道雄さん（59歳）ご夫妻に話を聞きました。



安田さんご夫妻

問 なぜニホンミツバチ

安田 まず病気に強い。ハチ自体がおとなしくて襲ってこない。蜜がおいしいということ。さらに受粉能力が高く、ニホンミツバチは気温が7℃〜8℃でも活動するのでイチゴやスイカ、梨、柿などには花粉をまんなくつけるので実が大きく豊作となる。農家が喜ぶ。

蜜に酵素が含まれており甘くてさっぱりとしていておいしい。殺菌力が強く、虫歯を予防したり、傷口などに塗ってもいい。



安田さん手作りの巣箱

問 セイヨウミツバチは

安田 セイヨウミツバチは病気に弱い。外国から来たハチだからやはり風土に合わないのかもしれない。一年中管理してやらないと死んでしまう。低温には弱い。さらに一番の問題は、凶暴な性格だから刺す。周りの人に迷惑をかけてしまう。蜜の量はニホンミツバチの10倍は採れるが、自分はニホンミツバチを選んだ。

問 ニホンミツバチとスズメバチの関係は

安田 スズメバチが襲つ

てきたらセイヨウミツバチは、一対一で戦い噛み殺されてしまい全滅してしまう。ニホンミツバチは巣箱に籠ったり、逃げる。そして中に入ってきたら一匹に対して500匹で向かっていき、自分の体温で熱殺してしまう。そういう能力を持っているので、数段の魅力がある。



おとなしいニホンミツバチ

問 養蜂を通して感じることは

安田 「自然が大事だな」「昆虫が大事だな」と言うことをもつともつと知って欲しいです。人間の健康のため、昆虫（生き

物）と農業との共存共栄を図ることが大事だと思っています。



ハチミツ「花の恋人」

問 これからの目標は

安田 もっと仲間を増やしたいです。今、少しずつ仲間づくりを日南町、日野町などで進めています。町内ではこれからというところですが、貴重なお話をありがとうございました。

にほんみつばちANN
代表 安田道雄
TEL 090-9069-6188
URL <http://bee-ann.com/>

「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。

編集後記

7月15日のゲリラ豪雨は町内に大きな爪痕を残しました。激甚災害にも指定され、補助率も高上げされるなど、災害復旧に迅速な対応が取られました。

まだまだ、完全に復旧したとは言えませんが、一日も早い復旧が待たれるところであり、議会も災害復旧の補正予算を可決しました。

また、9月議会は約3週間の日程で開かれ、平成24年度の決算審査は全議員による全体会で熱心な審査が行われました。今後も更に議会活性化への継続的な取り組みが必要と思われま

（永井欣也）

【編集】

議会広報常任委員会

委員長 勝部 俊徳
副委員長 杉本 大介
委員 渡部 大介
委員 篠原 大介
委員 永井 欣也
委員 乾 裕

